

様式第1の5（第5条の2関係）

<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>九州産業保安監督部長殿</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>第3項</b> 電気工事士法第4条の2 第4項</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>の認定申請書</p> <p>令和 年 月 日</p> </div> </div>			
<p style="text-align: right;">申請者 〒 _____</p> <p style="text-align: right;">住 所 _____</p> <p style="text-align: right;">(フリガナ)</p> <p style="text-align: right;">氏 名 _____ <b>印</b></p> <p style="text-align: right;">生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生</p> <p style="text-align: right;">連絡先 (電話番号) _____</p>			
<p>電気工事士法第4条の2 <b>第3項</b> の規定により認定を受けたいので、次のとおり申請します。</p> <p style="text-align: center;">第4項</p>			
申請に係る認定証の種類	特種電気工事資格者認定証（ネオン工事）		
◎ 電 気 工 事 に 関 す る 資 格	電気工事に関して合格した試験	試験の種類	ネオン工事試験
		資格取得年月日	年 月 日
	電気工事士又は電気主任技術者の免状	免状の種類	_____
		資格取得年月日	<del>年 月 日</del>
	修了した講習	講習の種類	_____
		修了年月日	<del>年 月 日</del>
	電気工事士法施行規則第4条の2第1項の表の下欄に掲げる電気工事の種類及びその経験年数		<del>ネオンに関する工事</del> 非常用予備発電装置に関する工事
電気工事士法施行規則第2条の4第1項に規定する電気に関する工事の経験年数		年	
電気工作物の工事、維持又は運用に関する実務の経験年数		年	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄	

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。
- 2 ◎印欄の記載事項については、記載した事項を証明する書類を添付すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 特種電気工事資格者の認定申請書には、申請に係る認定証の種類欄に特殊電気工事の種類も併せて記載すること。
- 5 氏名を記載し、押印することに代えて、署名することができる。この場合において、署名は必ず本人が自署するものとする。